

船橋総合病院 リハビリテーション科



入院(急性期・回復期・維持期)・外来・透析中のリハビリ

訪問リハビリ・健康教室

幅広い分野で地域に貢献！



シンボルマークの“にんじん”の表す、明るく健康的で親しみやすい病院と

なるよう努力し、地域の皆様のしあわせライフを追求しています！

[当院の特徴]

◎上尾中央医科グループに属する医療機関です！

所属セラピスト数、日本最大級！何でも相談できる環境です。

2018.10 末日 PT 1292 名 ・ OT 632 名 ・ ST 256 名

福利厚生も充実！（年間休日 120 日相当、グループ内研修会多数、医療費還付など）

◎整形外科

脊柱の専門医が勤務しており、脊椎・脊髄疾患（頸髄症・脊柱管狭窄症・ヘルニアなど）の手術が多く施行されています。大腿骨頸部骨折や橈骨遠位端骨折の症例数も多数。

◎脳神経内科

船橋市内で唯一のパーキンソン病専門医が勤務する病院です。神経難病の方も多数入院・受診されていますので3職種が協力してサポートしています。

◎内部障害

AMG 内で初めて透析中のリハビリを取り入れた実績を持ち、入院・外来ともに対応しています。

糖尿病患者さんへは「糖尿病教育入院」を提供し、多職種で生活・運動指導を行っています。

◎委員会活動

NST（栄養サポートチーム）、摂食機能向上委員会など ST の活躍の場がたくさんあります。

加えて疼痛緩和チーム、褥瘡対策など、他部署と協力しながら患者さんに関わっています。

◎在宅支援

院内の他在宅サービスや近隣の事業所と協力しながら、訪問リハビリ兼任スタッフ中心に、退院後の切れ目のないリハビリの提供を行っています。

◎新人教育

新人さん1人に1人ずつ先輩がつき、指導します。月に1回、目標の到達度を確認しながら進められるので安心です。また、所属チームみんなで患者さんをみていくので、相談しやすい環境で業務を行うことができます。

[理念]

“思いやりの心”“あたたかい手”“クールな目”を兼ねそろえ、患者さんの立場にたったリハビリテーションを提供する

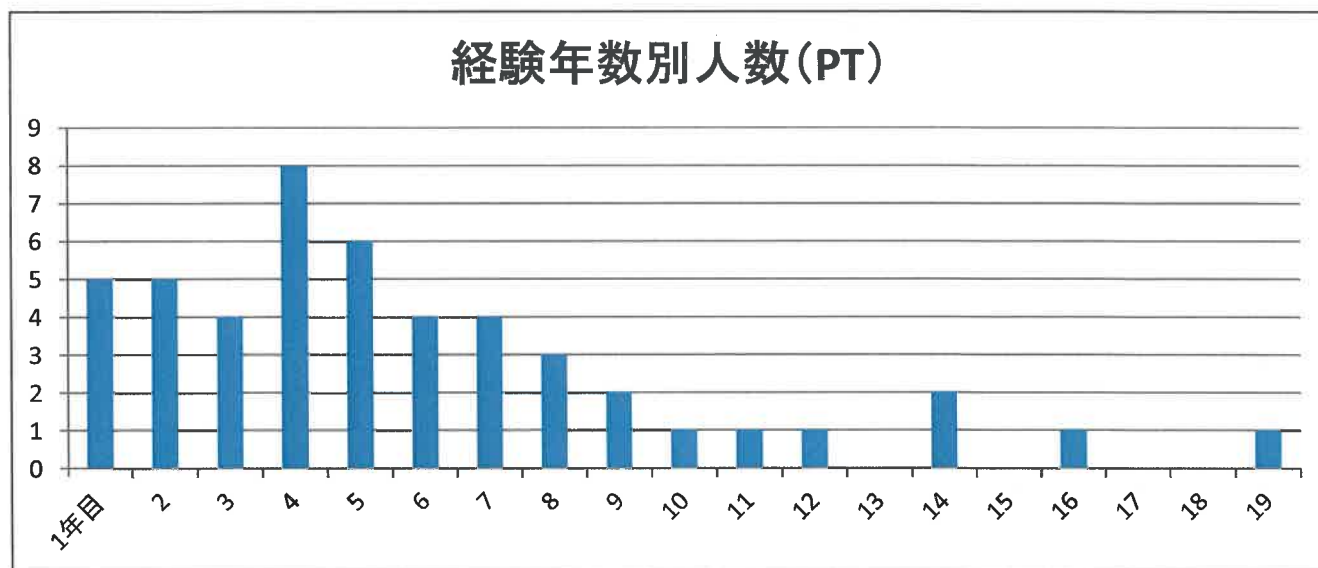
[方針]

患者さんに満足されるリハビリテーションの提供

常に明るく、楽しい雰囲気を心掛けて、スタッフ一同がすべての患者さん一人一人の担当という気持ちで頑張っています！

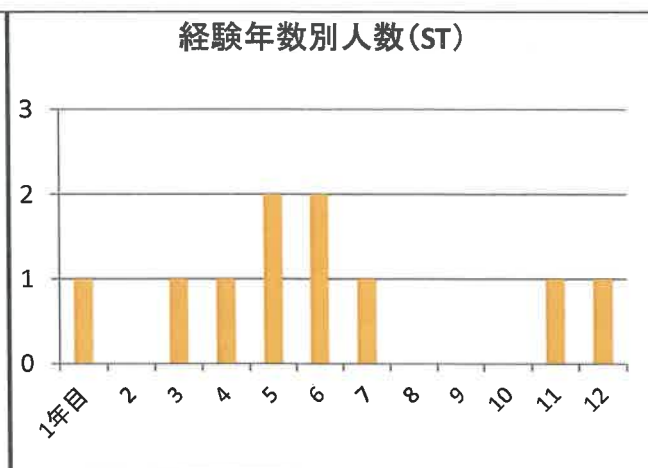
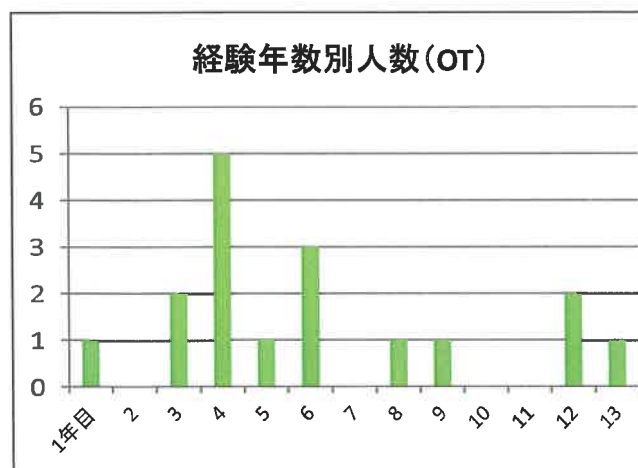
[スタッフ] 2019.4.1 現在

理学療法士 48名（男性22名、女性26名）



作業療法士 17名（男性4名、女性13名）

言語聴覚士 10名（男性2名、女性8名）



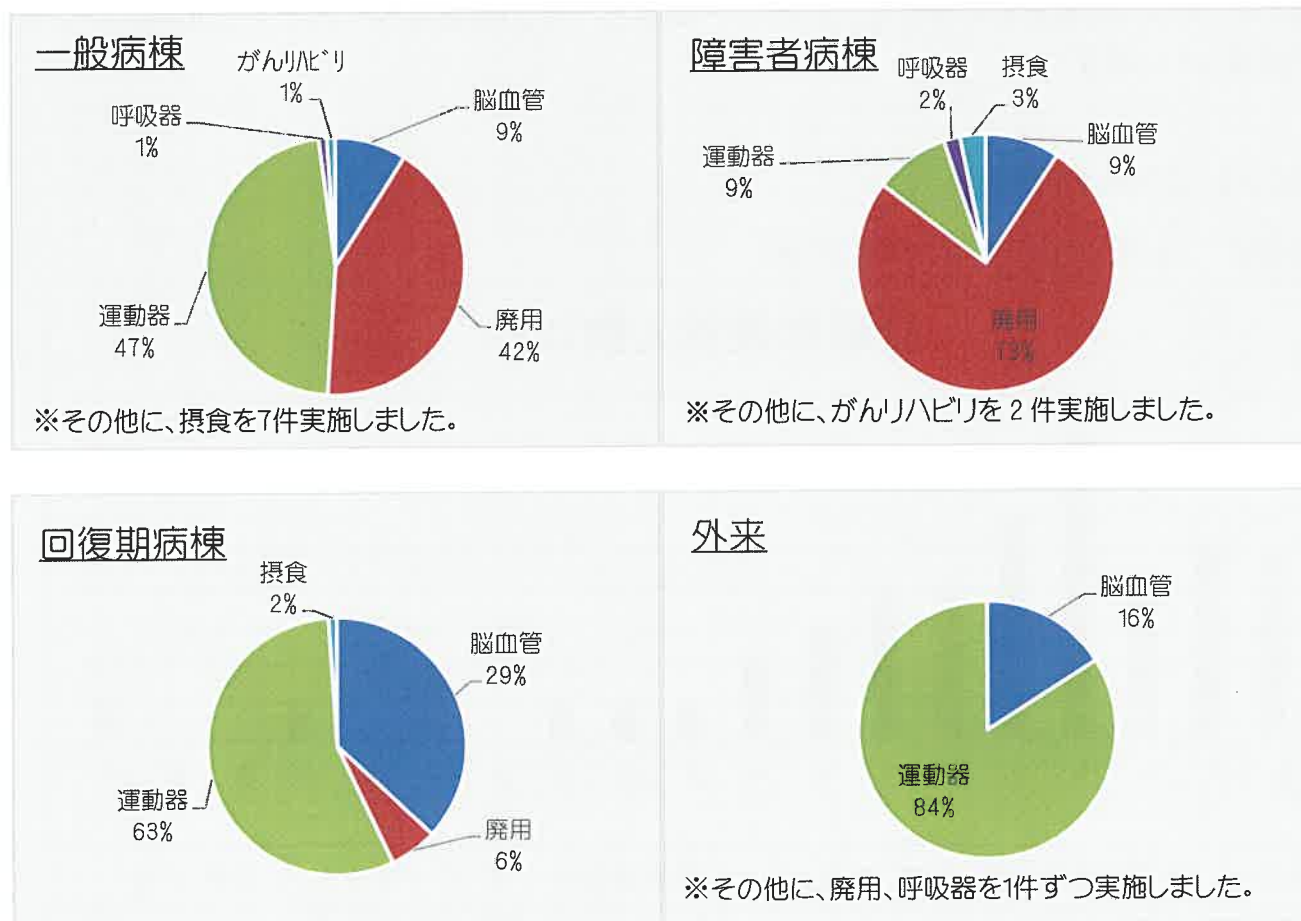
助手 3名（女性3名）

合計 78名

〔病床数〕 合計 246 床

一般病棟（急性期）	150 床
障害者病棟（維持期）	50 床
回復期病棟	46 床
その他 透析センター	31 床

〔リハビリ件数割合〕 2018 年度実績



◎対象疾患

- ・脳血管障害（脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血等）の保存治療および術後患者
- ・呼吸器疾患（肺炎、COPD、人工呼吸器装着患者等）
- ・整形疾患（骨折、腱断裂、靱帯損傷、その他外傷等）
- ・その他（内科疾患、外科術後の廃用症候群、認知症、中枢神経疾患、顔面神経麻痺）
- ・透析中のリハビリテーション（腎障害など）

【業務内容】

- ・運動療法（PT・OT）／ 物理療法 ／ 言語療法 ／ 嚥下訓練
- ・リハビリテーション看護への援助、協力（介助マニュアルの伝達、個別介助指導）
- ・退院前訪問指導（家屋評価） リハスタッフ・MSW・CM 等、協同にて実施
- ・訪問リハビリテーション
- ・科別カンファレンス（内科・外科・整形外科）
- ・回復期病棟転棟時の合同評価
- ・回復期病棟カンファレンス（ケースカンファレンス、ADL カンファレンス等）
- ・緩和ケアチームへの参加
- ・NST活動（栄養サポートチーム） 教育機関にもなっているため、外部へ向けても講義。
- ・摂食機能向上委員会への参加
- ・勉強会（院内、科内全体、チーム別、グループ内）
- ・健康教室開催（疾患別、体力測定会、糖尿病健康教室） ほか多数

【理学療法】

脳血管障害・整形外科疾患・呼吸器疾患・中枢神経疾患（神経難病含む）・その他の内科疾患・外科術後と多岐にわたる患者さんが、対象で急性期から生活維持期と、幅広くリハビリを行っています。主に体幹・下肢の機能障害、基本動作・移動能力の障害に対し、機能訓練、全身調整等を行います。また呼吸理学療法や外科術後・その他内科疾患等による長期臥床患者さんのベッドサイドからの離床に向けてアプローチしています。

糖尿病患者さんへは、「糖尿病教育入院」のプログラム（基本5日間）を提供し、運動指導を担当し、ストレッチやトレーニング、運動強度の指導を主に行っています。

透析室でのリハビリの他に、訪問リハビリも行っており在宅分野も充実しています。

【作業療法】

現在の対象疾患は、脳血管障害・整形疾患（上肢）・中枢神経疾患・廃用症候群・認知症等です。上肢の機能障害、ADL 障害、高次脳機能障害や認知症はもちろんのこと、術後早期の介入から復職に向けてなど、患者さんに寄り添ったアプローチを理学療法士と協同して行っています。

理学療法士同様、訪問リハビリ分野でも活躍中です。

詳細は別紙でご紹介しています！



[言語療法、摂食機能療法]

一般病棟では、嚥下訓練のニーズが高く、内科疾患を中心に脳血管疾患・外科疾患等の患者さんにリハビリを行っています。

また回復期病棟では、主に失語症や構音障害、高次脳機能障害に対して、各症状に合わせたアプローチを行い、機能の向上に努めています。

詳細は別紙でご紹介しています！

◎スタッフ所有資格 一部抜粋

- ・栄養サポートチーム専門療法士
- ・日本糖尿病療養指導士
- ・千葉県糖尿病療養指導士
- ・3学会合同呼吸療法認定士
- ・介護支援専門員
- ・福祉住環境コーディネーター
- ・福祉用具専門相談員
- ・生活行為向上マネジメント実務者研修終了
- ・地域包括ケア推進リーダー
- ・介護予防推進リーダー
- ・アクティビティーインストラクター

ほか多数



[施設基準]

脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)

廃用症候群リハビリテーション料(Ⅰ)

運動器リハビリテーション料(Ⅰ)

呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)

回復期リハビリテーション入院基準(Ⅰ)

がんリハビリテーション料

☆まずはお気軽にお問い合わせください。見学は随時受け付けております！

◎お問い合わせ 船橋総合病院リハビリテーション科 木村祐子

TEL 047-425-1151(病院代表)

Mail y.kimura@fgh-carrot.com

★ホームページもご覧ください！

船橋総合病院 HP はこちら↓↓↓

AMGリハビリテーション部のHP はこちら↓↓↓

